



2020年5月12日

各 位

会社名 キックマン株式会社
代表者名 代表取締役社長 堀切 功章
(コード番号 2801 東証第1部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 白井 一紀
(TEL. 03-5521-5811)

国際財務報告基準（IFRS）の任意適用に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（以下、IFRS）を任意適用することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは、グローバルにビジネスを展開しており、財務諸表の国際的な比較可能性の担保によるステークホルダーの皆様の利便性向上を目的とし、また、グループ内の会計基準統一による経営管理の精度向上を目指し、このたびIFRSを任意適用することといたしました。

なお、2021年3月期の決算短信における連結財務諸表および会社法に基づく連結計算書類については、従来同様、日本基準を適用いたします。

IFRS 任意適用に向けた開示資料ごとの適用会計基準は以下の通り予定しております。

開示資料ごとの適用会計基準（予定）

決算期	開示資料		適用会計基準
2021年3月期	第1四半期～ 第3四半期	四半期決算短信	日本基準
		四半期報告書	日本基準
	期末	決算短信 ・2021年3月期連結業績 ・2022年3月期連結業績予想	日本基準 日本基準・ IFRS(*)
		会社法連結計算書類	日本基準
		有価証券報告書	IFRS

*連結業績予想については、2021年4月に日本基準で開示し、後日IFRSでも開示する予定

以上